

医療体制の確保にむけて

〜東京ルールの幹事病院として〜

新大田病院は、地域住民の迅速・適切な救急医療体制の確保にむけて、東京ルールの幹事病院として、あらたな任務を担っています。

東京都は、救急医療体制のさらなる充実強化のため、2009年8月から従来の救急医療体制に加えて救急医療の東京ルール事業を確立しました。東京ルールという耳慣れない言葉ですが、救急患者さんの受け入れ先が決まるまで救急隊員が何力所も連絡をして病院を探したり、受け入れまで長時間を要するケースを解決するために新しくつくられた制度です。救急車の出動先で5病院以上(概ね20分以上)連絡しても受け入れ先が決定しない場合に東京ルールが適応されます。

東京都の区南部2次保健医療圏(中川区・大田区)が範囲では、圏域内の救急指定病院のうち10病院が東京ルールに対応する地域救急医療センターとして登録され、毎日2病院が受け入れ病院となる仕組みで、2010年7月から運用が開始されました。

この東京ルールに参加することは地域医療を守るためにも必要なことですが、東京都としては少ない費用で救急医療を地域の病院に押し付けることとなり、医師の業務が増えることなどの理由でなかなか手をあげる病院がありませんでした。そう

幹事病院としての役割を担う！

した状況の中で、大田病院に対して東京都から再三にわたる要請があり、大田病院の管理部や医局会議等で何度も議論を積み重ね、地域の救急医療に寄与する立場で幹事病院を引き受けることになりました。幹事病院に推薦された理由の一つに、大田病院は救急患者さんを断らないという医療姿勢が行政の側に評価されたことだと思えます。

幹事病院は固定病院として、東京ルール対応の救急患者さんを365日・毎日受け入れることになり、もう1カ所の受け入れ病院は大田病院以外の9病院が交替で担当することになっています。幹事病院の役割として、3カ月に1回程度、地域救急医療センターの担当者や医師会・行政担当者を召集して地域救急会議を開催したり、当番表作成や日程調整などの実務も

担当することになります。救急車の受け入れ数が倍増！

運用開始以降の救急受入数は、7月が168件(内東京ルール37件)、8月217件(内東京ルール58件)、9月190件(内東京ルール56件)となっており、運用開始以前の救急受入が月120件程度であったことを考えると大幅に増加しています。医師集団や現場スタッフの献身的な奮闘で幹事病院の役割を果たしつつあります。

10月末に第1回目の地域救急会議が開催され、参加した医師会の役員や輪番病院から「大田病院の奮闘内容がよくわかった、もう少し当番の回数を増やして協力したい」などの意見も出され、幹事病院としての評価を受けることができました。今

担当することになります。

救急車の受け入れ数が倍増！

運用開始以降の救急受入数は、7月が168件(内東京ルール37件)、8月217件(内東京ルール58件)、9月190件(内東京ルール56件)となっており、運用開始以前の救急受入が月120件程度であったことを考えると大幅に増加しています。



健康チェックもやりました

11月13日(土)、6回目となる『なかしんバザー』を行いました。毎年、雨や風に悩まされるのですが、今年は快晴というわけにはいきませんでした。何

後は、地域の救急事態が数字だけでなく具体的な事例を通して検討され、救急医療の課題が浮かび上がってくる貴重な機会となることも期待されています。

今年も大盛況！

大森・糀谷支部 『第6回なかしんバザー』

とかでした。今回は例年よりバザーの品物が数多く集まり、ご提供いただいた組合員のみならず、感謝、感謝です。品物が集まらなければバザーはできないし、バザーができなければ来年の『なかしんまつり』も開催できない。そんな不安を一緒に吹き飛ばしてくれるほどでした。

東京ルールが地域住民の救急医療に役立つように大田病院の役割を發揮できればと思います。(東京ルール担当事務)

だが、その前から道行く人や楽しみにしていただけた組合員さんがどんな物があるんだろうと品定めがはじまりました。開始から2時間、今年も大盛況で、来年の夏にはこのバザーの売り上げで『なかしんまつり』を開催することができそうです。品物を提供いただいたみなさん、バザーの準備・当日のお手伝いをしていただいたみなさん、本当にありがとうございました。

会場は大森中診療所の駐車場。バザーは午後2時からでした。



今年も大賑わい！

アスベスト(石綿)フォローアップ 検診を受けましょう！

アスベストの被害はこれからさらに深刻になるといわれています。大田区では検診を行っています。あまり知られていません。気になっている方、ちょっと心配の方、ぜひこの機会に受診しましょう！

【実施要綱】

- 期間 2010年4月1日～2011年3月31日までの水曜日・金曜日の午後
- 検診会場 東京労災病院
- 検診内容 問診・胸部レントゲン
- 費用 1,000円 (検診時に実施医療機関にお支払いください)
- 検診申込方法 受診希望日を電話で検診希望日の10日前までに保健所保健衛生課にお申し込みください(時間帯の予約はできません)。なお、病院への直接のお申込はできません。
- 電話 5744-1263 (大田区保健所保健衛生課)
- 受付時間 8:30～17:15 (土曜・日曜・休日・年末年始を除く)

アスベストに関するご相談がありましたら城南保健生協へ毎週木曜日(10:00～12:00)に大森中診療所1階でアスベストに関する相談を無料で受けられます。 TEL3762-0266 FAX3762-0239

介護の仕事に情熱と生きがいを!!

募集 ヘルパーステーションで働く仲間

健康づくりのお手伝い 城南保健生活協同組合 ヘルパーステーション **すずらん**

【勤務地】

- すずらん本部(平和島) 3762-0106
- すずらん蒲田 5480-0675
- すずらんゆたか 5498-5195
- すずらん馬込(うのき) 5743-5452

*ヘルパー 2級以上の資格をお持ちの方

お問い合わせは生協本部または各勤務地へ 城南保健生協本部 3762-0266

うのき診療所・京浜診療所・大田病院巡回車スタート!!

【運行表】

第1便	大田病院 8:30 発	⇒	⇒	⇒	うのき診療所 9:10 着 9:15 発	⇒	京浜診療所 9:35 着 9:40 発	⇒	大森中診療所 10:00 着 10:05 発	⇒	大田病院 10:10 着
第2便	大田病院 10:30 発	⇒	大森中診療所 10:35 着 10:40 発	⇒	うのき診療所 11:20 着 11:25 発	⇒	京浜診療所 11:55 着 12:00 発	⇒	大森中診療所 12:20 着 12:25 発	⇒	大田病院 12:30 着
第3便	大田病院 14:00 発	⇒	大森中診療所 14:05 着 14:10 発	⇒	うのき診療所 14:40 着 14:45 発	⇒	京浜診療所 15:15 着 15:20 発	⇒	大森中診療所 15:40 着 15:45 発	⇒	大田病院 15:50 着

運行は平日のみ、(土)(日)(祝)はお休みです。ご利用の際には、各診療所窓口までお願いします。検査、見舞いなど自由にご利用ください。12月より矢口2丁目都営住宅を經由する予定です。

福祉タクシー らくだ

タクシー運賃・料金は普通タクシーと同じ初乗運賃710円です。福祉タクシー「らくだ」は、車いすに乗ったまま、安全運転でお送りいたします。付き添いの方も3人までお乗りいただけます。

寝台車両の運賃は国土交通省認可料金です。(各営業所へお問い合わせください)
営業時間 午前7時～午後7時
受付 午前9時～午後5時
年中無休

本社営業所
TEL 3763-0204 FAX 5762-8569
久が原営業所
TEL 5747-3870 FAX 5747-3871